

» PRESS RELEASE «

親なきあと、残されるわが子のために今から備えるべきことは？

書籍『まんがと図解でわかる 障害のある子の将来のお金と生活』発売

株式会社自由国民社（東京・豊島区、代表取締役社長・伊藤滋）は、2020年6月26日に書籍『まんがと図解でわかる 障害のある子の将来のお金と生活』を刊行しました。



「自分がいなくなったあと、残されたわが子はどうなるのだろうか？」障害のある家族がいらっしゃる方は、就労や住まい、お金の管理のことなど、わが子の将来の暮らしについて不安を抱えているのではないのでしょうか。

本書は、障害のある子がひとりになったときに、どのように働き、住まいを選び、お金を管理すればよいのか解説した書籍です。複雑な福祉制度や資産管理の仕組みを、まんがや図を用いてわかりやすく示しており、サクサク読める入門書となっております。

障害者が安心して暮らしていくためには、まずは制度を知り、相談できる場所を作っておくことが大切です。「本当に情報を必要としている人に気軽に手に取ってもらいたい」そんな思いで作られた1冊です。



障害のある家族のための仕事・住まい・福祉・お金の管理 ほかに  
複雑な制度や資産管理等がまんがと図解でわかる！

まんがと図解でわかる

障害のある子の将来のお金と生活

渡部伸 著  
本体 1,500 円+税  
A5判・176 頁

【目次】

- 第1章 「親なきあと」の不安はそれぞれ
- 第2章 若いころから始めたい親なきあとの準備
- 第3章 本人や家族が困らない、お金の残し方
- 第4章 本人のお金の管理方法
- 第5章 親あるあいの準備で一番大切なこと

【著者紹介】

渡部 伸(わたなべ・しん)

「親なきあと」相談室主宰。東京都行政書士会世田谷支部所属。東京都社会保険労務士会所属。2級ファイナンシャルプランニング技能士。著書に『障害のある子の家族が知っておきたい「親なきあと」』、『障害のある子が「親なきあと」にお金で困らない本』、『障害のある子の住まいと暮らし』（ともに主婦の友社）など。また、『障害のある子が将来にわたって受けられるサービスのすべて』（自由国民社）監修。

★見本書籍ご送付、著者取材・出演依頼、素材提供など承ります。ぜひお問い合わせください。

◆◆ 本件に関するお問い合わせは ◆◆

株式会社自由国民社 宣伝企画部 黒田までお願いいたします。  
TEL:03-6233-0783 FAX:03-6233-0780 MAIL: pr@jiyu.co.jp